

公 表 日

令和4年4月26日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度筑後川・矢部川環境情報三次元データ構築検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 吉田 大 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	令和 4年 4月26日
契約業者名	八千代エンジニアリング(株)
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区荒戸2-1-5
契約金額	23,980,000円(税込み)
予定価格	23,980,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	筑後川水系及び矢部川水系
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 4年 4月27日
履行期間(至)	令和 5年 1月31日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契 約 理 由 書

1. 業務件名 令和4年度筑後川・矢部川環境情報三次元データ構築検討業務
2. 履行場所 筑後川水系、矢部川水系
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区荒戸2丁目1番5号
会社名：八千代エンジニアリング株式会社 九州支店
電 話：092-751-1431
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、筑後川水系及び矢部川水系のこれまでの水辺の国勢調査について、別途作成される三次元河川管内図（筑後川水系及び矢部川水系は現在、未整備）と連動する新たな河川環境情報図（河川環境基図、生物データ等）のシステム構築を行うものである。また、合わせて、システム構築の基礎情報となる、既存河川環境情報データ（河川環境情報図及び河川環境管理シート）の更新を行うものである。

2) 業務の内容

・打合せ	一式
・計画準備	一式
・河川環境基図レイヤの作成	一式
・植生図レイヤの作成	一式
・生物6項目データ整備	一式
・生物6項目調査地区レイヤの作成	一式
・河川環境情報図の更新	一式
・河川環境管理シートの更新	一式
・報告書作成	一式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を29者が入手（ダウンロード）し、8者から参加表明書が提出され、8者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に評価テーマの「筑後川における三次元河川管内図と連動する新たな河川環境情報図のシステム構築における留意点について」に対する技術提案について、与条件に整合し必要な内容が網羅され「的確性」に優れていた。

また、提案内容に説得力があり裏付ける業務実績が明示されており「実現性」の提案内容に優れた提案がされていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 河川環境課長